

各位

愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地
 マルサンアイ株式会社
 代表取締役社長 渡辺 邦康
 (コード番号: 2551)
 お問い合わせ先
 取締役経営企画部長(兼)管理担当 塚 信 好
 電話番号 0564-27-3700

第2四半期連結業績予想数値の修正及び第2四半期個別業績予想数値と前年第2四半期個別実績との差異並びに営業外費用発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年10月29日に公表いたしました第2四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、第2四半期累計期間の個別業績予想については開示しておりませんが、下記のとおり前年同四半期の実績値と比較して差異が生じる見込みであることから、併せてお知らせいたします。

また、当社は、為替相場の変動により、営業外費用(デリバティブ評価損)を計上する見込みでありますので、お知らせいたします。

記

1. 平成28年9月期第2四半期(累計)の連結業績予想数値の修正(平成27年9月21日～平成28年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,926	百万円 148	百万円 142	百万円 84	円 銭 36.82
今回修正予想(B)	12,077	270	142	81	35.58
増減額(B-A)	150	121	0	△2	—
増減率(%)	1.3	81.8	0.1	△3.4	—
(ご参考) 前年第2四半期実績 (平成27年9月期第2四半期)	11,565	195	323	221	96.68

(注) 当社は、平成28年3月21日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 平成28年9月期第2四半期(累計)の個別業績予想数値及び前年第2四半期個別実績との差異(平成27年9月21日～平成28年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前年第2四半期実績(A)	百万円 11,336	百万円 196	百万円 315	百万円 220	円 銭 96.16
今回予想数値(B)	11,848	262	152	97	42.46
増減額(B-A)	512	65	△163	△123	—
増減率(%)	4.5	33.6	△51.8	△55.9	—

(注) 当社は、平成28年3月21日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想

① 売上高

・みそ事業の売上は予想を若干下回る見込みですが、豆乳飲料事業の売上が予想を上回る見込みであります。

② 営業利益

・主に売上高の増加によるものであります。また、事業の効率化及びコスト削減に努めたため、予想を上回る見込みであります。

③ 経常利益

・営業利益が増加したものの、急速に円高が進んだため、デリバティブ評価損1億15百万円を営業外費用として計上し、結果としてほぼ予想どおりとなる見込みであります。

④ 四半期純利益

・ほぼ予想どおりとなる見込みであります。

(2) 個別業績予想（前年第2四半期実績値との差異）

① 売上高

・みそ事業の売上は前年同四半期実績を若干下回る見込みですが、豆乳飲料事業の売上が前年同四半期実績を上回る見込みであります。

② 営業利益

・主に売上高の増加によるものであります。また、事業の効率化及びコスト削減に努めたため、前年同四半期実績を上回る見込みであります。

③ 経常利益

・営業利益が増加したものの、前年同四半期は円安によりデリバティブ評価益1億41百万円を営業外収益として計上しましたが、当第2四半期は急速に円高が進んだため、デリバティブ評価損1億15百万円を営業外費用として計上し、前年同四半期実績を下回る見込みであります。

④ 四半期純利益

・経常利益の減少により前年同四半期実績を下回る見込みであります。

4. 営業外費用の発生について

平成28年9月期第2四半期累計期間におきまして、急速に円高が進んだため、デリバティブ評価損1億15百万円を営業外費用として計上する見込みであります。

5. 通期の業績予想について

平成28年9月期通期の連結業績予想につきましては、変更ありませんが、修正が必要と判断された時点で開示いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上